

Pan-Report™

発行 ;PanRolling Inc.

年間購読料 63,000 円

無断転用禁止

#1001,Duo , 7-21-3,Nishishinjuku,Sinjuku-ku,Tokyo,Japan,160-0023 〒 160-0023 東京都新宿区西新宿 7-21-3-1001fax03-5386-7393

《サヤ取りの実践〈48〉》 1/2

サヤ取り

羽根英樹

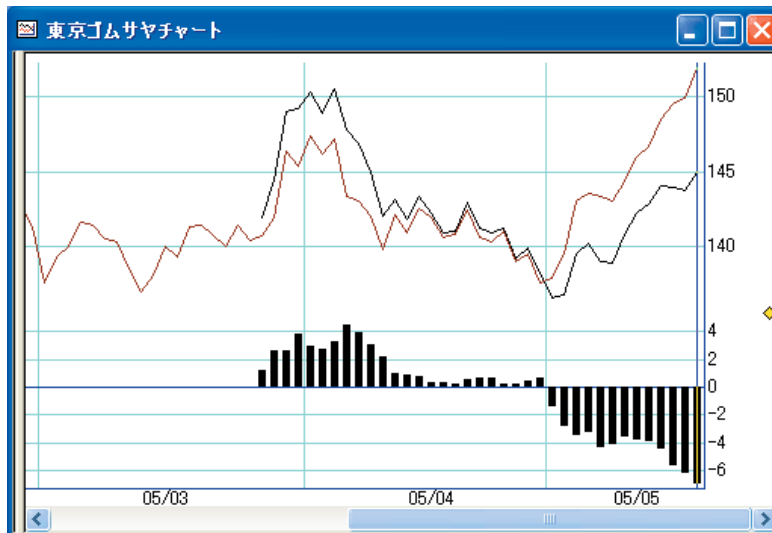
○東京ゴム

5月後半に一旦縮小した逆ザヤが6月に入り再び拡大しています。(図1・図2参照) 逆ザヤの拡大を狙うパターン3(ポジションは期先売り-期近買い)で利を得られた方も多いでしょう。今後も逆ザヤ拡大が続くようならポジション持続。逆ザヤ縮小の兆しがあれば、一旦手仕舞いして再び逆ザヤ拡大を待って仕掛けます。現在の状態では、パターン4(ポジションは期近売り-期先買い)は危険で避けた方が良いでしょう。今の型の逆ザヤでは逆ザヤが縮小しかけても、すぐに拡大に転じる事が多いのです。ところで、東京ゴムの取引が板寄せからザラバ方式に変更されたことで、注文の出にくさを実感されている方もいると思います。寄り付きでの成り行きは避けて、出来る限りザラバの状態を見て注文を出すしかありません。できれば期近の注文は指し値をするほうが良いでしょう。何れにしても日中に相場をみる事の出来ない環境では、手出しできない銘柄になってしまいました。

図1 東京ゴム 6/22 現在のブロックとサヤ形



図2. 東京ゴム 9月限-3月限のサヤグラフ



監修／パンローリング

TEL 03-5386-7391

<http://www.panrolling.com/>E-mail info@panrolling.com

Pan-Report™

発行 ;PanRolling Inc.

年間購読料 63,000 円

無断転用禁止

#1001,Duo , 7-21-3,Nishishinjuku,Sinjuku-ku,Tokyo,Japan,160-0023 〒 160-0023 東京都新宿区西新宿 7-21-3-1001fax03-5386-7393

《サヤ取りの実践 <48>》 2/2

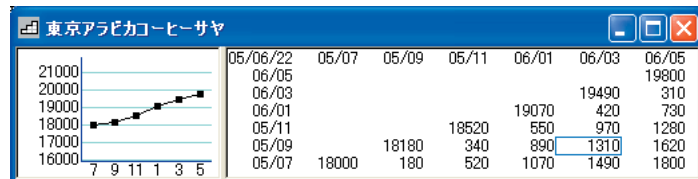
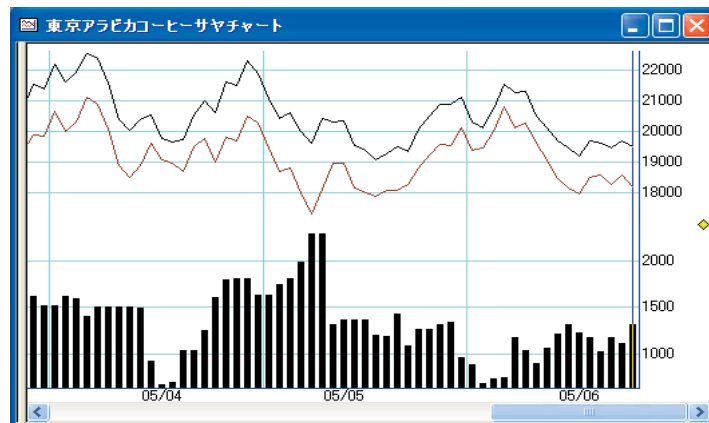
サヤ取り

羽根英樹

○アラビカコーヒー

中期的に下げが続いておりパターン2（ポジションは期近売り-期先買い）継続です。（図3・図4参照）前月の繰り返しになりますが、やや長めのポジション維持で値幅を多く取ることを心がけましょう。

図3. アラビカコーヒー 6/22 現在のブロックとサヤ形

図4. アラビカコーヒー
2006年3月限-2005年9月限のサヤグラフ

○サヤ取りセミナーについて

前回のレポートでお知らせしたサヤ取りセミナーの日程は東京新宿にて7月30日（土）開催されます。

本レポート読者もなお詳細はパンローリングのホームページ上でご確認ください。

監修／パンローリング

TEL 03-5386-7391

<http://www.panrolling.com/>E-mail info@panrolling.com